

第7回 日本病院前救急救命学会学術集会



「救急救命士が目指す将来像」

～それぞれの現場における professional autonomy～

このたび、第7回日本病院前救急救命学会学術集会を開催させていただき運びとなりました。なお、新型コロナウイルス対策として、オンラインでの開催といたしました。

救急救命士法改正に伴い、本学術集会のテーマは「救急救命士法改正元年」と位置づけ、救急救命士が活躍する場の多様化を予想して、救急救命士が目指す将来像～それぞれの現場における professional autonomy～としました。

病院内外の救急救命士の将来像について考えるため、2つのパネルディスカッションを企画しています。1つ目は、消防・海上保安庁・自衛隊・民間企業の指導救命士をパネリストとしてお招きし、病院前における取り組みをご紹介頂き、ディスカッションを行う予定です。2つ目は、院内で働く指導的役割の救急救命士をお招きし、各病院の取り組みや法改正後の院内での活躍の場や課題について議論します。また、変更というトピックスからは、JRC蘇生ガイドラインに精通したゲストをお招きし、最新の情報をお届けする教育講演を企画しています。更に、新型コロナウイルス感染拡大に伴って、オンライン教育ツールにおいても変化が起きていることにも着目しています。特に新たな取り組み例としてVR（バーチャルリアリティ）を使用した救急救命士教育が始まっています。消防機関及び救急救命士養成機関における実例を紹介し、今後の新たな救急救命士教育の将来像として考える場を紹介します。このようなラインナップで第7回学術集会実行委員会では会員の皆さまに有益な情報をお届けできるよう日夜、準備を進めております。皆さまのご参加を実行委員一同心よりお待ちしております。



第7回日本病院前救急救命学会学術集会
大会長 津波古 憲

会場・参加費

Zoom Webinar

会員：無料
非会員：3,000円
オフィシャルサイトより
事前登録が必要です

日程 2021年
10月31日 (日)

■9:00 開会・会長講演
学術集会大会長 津波古 憲
座長：関根 和弘（京都橘大学）

■9:15 教育講演
JRC蘇生ガイドライン2020
野々木 宏（一般社団法人 日本蘇生協議会 代表理事）
座長：脇田 佳典（日本病院前救急救命学会 代表理事）

■10:20 パネルディスカッション①
テーマ：～ professional autonomyの確立～
指導的役割の救命士と各機関の取り組み
座長：北村 浩一（石橋地区消防組合）、
原 貴大（明治国際医療福祉大学）
パネリスト：佐久間 友行（福島市消防本部）、長谷 浩（明石市消防局）、小野 泰弘（海上保安庁）、菊地 誠二（自衛隊陸上自衛隊衛生学校教官）、後藤 奏（日本救急システム株式会社）

■12:00 教育セミナー
教育施設におけるVRシステムを使用した救急救命士教育
座長：鈴木 健介（日本体育大学）
共催：一般社団法人全国救急救命士教育施設協議会
共催プログラム（JESA）

■13:45 一般演題
座長：中川 貴仁（弘前医療福祉大学/短期大学部）、
一柳 保（高野町消防本部）

■15:15 パネルディスカッション②
テーマ：**救急救命士法改正に伴う医療機関内での救急救命士の活動の現状と課題**
座長：長橋 和希（東京曳舟病院）、
喜熨斗 智也（国土舘大学）
特別発言：三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）
パネリスト：長橋 和希（東京曳舟病院）、北原 学（国立国際医療研究センター病院）、加藤 渚（東京医科歯科大学病院）、佐々木 俊一（済生会宇都宮病院）、古賀 司（米盛病院）

■16:45 次回会長挨拶・閉会の言葉
関根 和弘（京都橘大学）

17:00 閉会